

資産運用レポート：私の銘柄選択手法

1 はじめに

よくよく考えてみれば「実際に、私がいかにして個別銘柄を選んでいるか」に関して、系統立てて書いたことがありませんでした。

そこで今回の資産運用レポートでは、自分自身のまとめも兼ねつつ、角山流の銘柄選択手法について紹介します。

2 時価総額

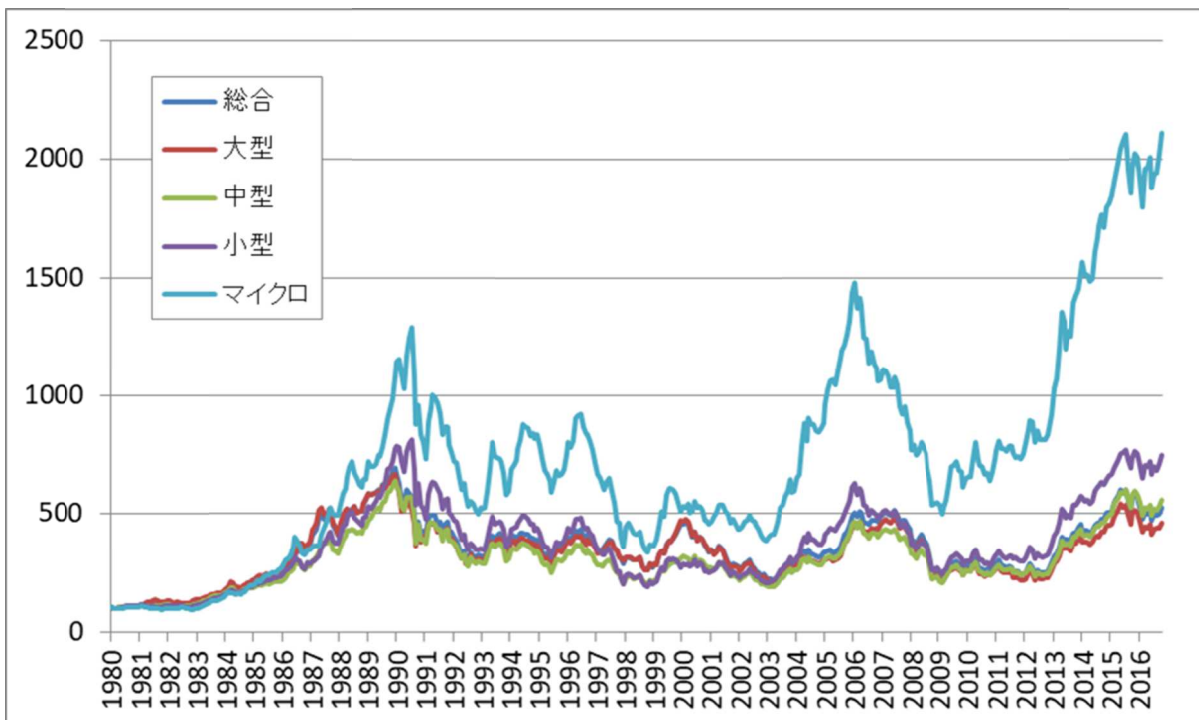
意外に思われるかもしれませんが、銘柄を選ぶ際、一番重視しているのは時価総額です。

なるべく時価総額 300 億円未満の超小型株（マイクロキャップ）から選んでおり、譲っても時価総額 1000 億円未満の小型株です。

マイクロキャップを主戦場としている主な理由は次のとおりです。リターンが高く、自分のような個人投資家にも勝ち目があるわけですから、これを狙わない手はありません。

- 機関投資家の資金が入りづらく、売買の主体が個人投資家であるため、株価形成が非効率になりやすい
- 中長期的なリターンが突出している（小型株効果の大半はマイクロキャップの超過リターン）

★日本株の規模別リターン 1980年～



日興株式スタイルインデックスより作成